

令和5年度第13回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

協議事項21 学習用パソコンの活用状況について

学習用パソコンのさらなる活用について協議した。

総合教育会議で議論した後の取組みや現時点での課題を確認し、子供たちに必要な情報活用能力を身に付けさせるという学習用パソコン活用の意義の再周知が必要であるという意見があった。また、学校や教員間の活用状況の格差をなくすためには、事務局が積極的に取組みを進めていくべきである等の意見があった。

協議事項33 学校園における感染症の感染状況について

学校園における感染症の感染状況や、感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症）による学級閉鎖等の情報を公表することについて協議した。

既にインフルエンザの感染が広まっている中で、今後さらに感染が流行する時期を迎えることから、学校園において現状行っている感染拡大防止対策をさらに徹底するべきであり、子供たちや保護者へ日ごろから感染症等の予防の徹底の必要性等を引続き周知していく必要がある等の意見があった。

協議事項40 令和6年度教職員人事異動方針について

令和6年度教職員人事異動方針について協議した。

基本方針（学校園の組織力の強化、教職員の計画的なキャリア形成の推進、若手教員の事務局等への積極的な配置、教育事務職員の事務局への適材適所の配置）に基づき、人事異動を行うことを確認した上で、学校園の状況等を総合的に勘案しつつ、教育課題の解決に向けた積極的な配置を行っていく必要がある等の意見があった。

協議事項41 不登校支援の状況と今後について

不登校支援の取組みについて協議した。

保護者への支援として、今年度初めて「フリースクール等との情報交換会」を開催するが、保護者の悩みや、ニーズを的確に把握した上で、支援を充実させていく必要がある等の意見があった。